

2023年10月25日

SUBARU 新型 SUV「レヴォーグ レイバック」を発表 ～高度運転支援システム「アイサイト X(エックス)」を標準装備～

SUBARU は、本日 2023 年 10 月 25 日に「レヴォーグ レイバック」を発表しました。



レヴォーグ レイバック「Limited EX」

新型 SUV「レヴォーグ レイバック」は、「レヴォーグ」が持つ先進安全・スポーティ・ワゴン価値の 3 つの価値に加え、SUV の価値である自在性と、上質さを兼ね備えた、SUBARU の豊富な SUV ラインアップの中で、唯一無二の存在となる SUV として、日本市場向けに新たに開発したモデルです。

レヴォーグ レイバックは、先進安全装備として、ステレオカメラに加えて広角単眼カメラを搭載した新世代アイサイトを採用。また渋滞時ハンズオフアシストやアクティブレーンチェンジアシストといった、ドライバーの運転負担を軽減する機能を装備した高度運転支援システム「アイサイト X(エックス)」を標準装備することで、セーフティドライビングを実現しています。

動的質感においては、最低地上高 200mm 確保による SUV ならではの高い走破性と、様々なシーンで思いのままに操れる力強くスポーティな走りを両立させつつ、高い静粛性と快適な乗り心地を実現しました。さらに、豊かな存在感を放つスタイリッシュなエクステリアデザインと、空間を豊かに彩るインテリアが、乗るたびにドライバーへ「ゆとりとくつろぎ」をもたらします。

<SUBARU オフィシャル Web サイト レヴォーグ レイバック>

<https://www.subaru.jp/levorg/layback/>

【レヴォーグ レイバックの主な特長】

<エクステリアデザイン>

ベースとなるレヴォーグの引き締まった凛とした佇まいを、豊かでおおらかに包み込む、「凛と包」をデザインコンセプトとして、これまでの SUBARU SUV ラインアップが持つ「ラギットさ」とは異なる独自の世界観を表現し、豊かな存在感を放つ上質なスタイルを実現しました。

・フロントビュー

パーツごとではなく、ひとつの大きな立体としてデザイン構成することにより、「豊かさ」「おおらかさ」を表現。ヘッドランプまでつながる伸びやかなウイングを持つフロントグリルとフロントバンパーを一体感のある造形とすることで、フロントマスク全体をゆとりあるデザインに仕上げました。

・サイドビュー

縦方向の厚みが SUV らしい存在感のあるシルエットを、包み込むようなサイドクラディングとシャープなスポークをもつホイールと組み合わせることで、洗練されたデザインに仕立てました。

・リヤビュー

ボディとクラディング(樹脂部)のバランスを最適化することで、ボディの厚みと躍動感を両立しました。

・ボディカラー

新色のアステロイドグレー・パールを含む、全7色のボディカラーを設定しました。

<インテリアデザイン>

表皮にアッシュカラーを取り入れることでブラックとのコントラストを際立たせるとともに、カッパーステッチをアクセントとし、彩りのある華やかなインテリアに仕上げました。

・シート

フロントシート形状やクッションをレヴォーグ レイバック専用に最適化することで、高いホールド性と快適な座り心地を両立。また着座位置の高い SUV でもスムーズに乗り降りできるよう、座面サイド部の高さを抑えました。

<パッケージング&ユーティリティ>

・荷室スペース

VDA 法^{*1}で561Lの大容量スペースを確保(カーゴフロアボード上部:492L、サブランク:69L)するとともに、4:2:4分割可倒式リヤシートによって荷室を自由に拡張することで、大きな荷物や長尺物の搭載も可能。また、ハンズフリーオープンパワーリヤゲートを搭載することで、両手がふさがっている時でも体の一部を六連星オーナメントに近づけることでリヤゲートが自動で開き、スマートに荷室へアクセスすることができます。

・マルチメディアシステム

11.6 インチセンターインフォメーションディスプレイを採用。また、12.3 インチフル液晶メーター上に Apple Carplay^{*2}の地図アプリ情報を表示できるようにし、利便性を高めました。

・ハーманカードン^{*3}サウンドシステム

ハーманカードンサウンドシステムを標準装備。専用チューニングを施すことで、レヴォーグ レイバックにふさわしい、上質で臨場感のある音響空間を実現しました。

<動的質感>

・1.8L DOHC 直噴ターボ “DIT”

日常での扱いやすさを重視し、低回転域から300N・mの高トルクを発生。アクセルを踏み込むとしっかりと加速感が得られ、高速道路上での合流や追い越しなども気持ち良く行えます。少ない燃料でより多くのエネルギーを生み出すリーン燃焼などの採用により、優れた環境性能も実現。

・225/55R18 オールシーズンタイヤ

高いボディ剛性・遮音性・吸音性・制振性に加え、不快な振動や車内への騒音も抑える大径オールシーズンタイヤを採用することで優れた静粛性を実現しました。

・2ピニオン電動パワーステアリングシステム

レヴォーグ レイバック専用チューニングを実施。SUVながらも滑らかでリニアなトルク伝達を可能とし、ダイレクトで自然な操舵感を実現するとともに、応答遅れの無いスポーティなステアリングフィールを実現しました。

・フルインナーフレーム構造&サスペンションシステム

ボディ全体の骨格部材を強固に組み立ててから、外板パネルを溶接する「フルインナーフレーム構造」を採用。ボディの高剛性化と軽量化により、路面からの振動の収束性を高めています。またサスペンションシステムは、路面からの入力に対してスムーズに動く足回りに造り上げ、SUVとしての走破性を確保しながらも、意のままの走りを支える優れた操縦安定性としなやかで快適な乗り心地を実現しています。

<安全性能>

・新世代アイサイト

ステレオカメラに加えて広角単眼カメラを搭載した新世代アイサイトを装備し、プリクラッシュブレーキで対応できるシチュエーションを拡大しました。

・アイサイト X(エックス)

高度運転支援システムアイサイト X(エックス)を標準装備。一定の条件を満たした自動車専用道路において、GPS や準天頂衛星「みちびき」などからの情報と、車線単位の道路情報を持つ3D高精度地図データを組み合わせることで、自車位置を正確に把握。渋滞時ハンズオフアシストやアクティブレーンチェンジアシストといった、ドライバーの運転負担を軽減する機能を装備することで、快適なロングドライブをサポートします。

・デジタルマルチビューモニター(SUBARU 初となる AUTO モードを搭載)

デジタルマルチビューモニター機能に 4 つのカメラから取り込んだ映像を合成して車両周囲 360° 映し出す 3D ビュー表示や、車速 15km/h 未満時に自動でフロントビューとトップビューを表示する AUTO モードを加え、死角を減らすことで安全性能を高めました。

・SUBARU STARLINK

重大な事故や車両故障が起こってしまった場合に 24 時間 365 日コールセンターとつながるコネクティッドサービス「SUBARU STARLINK」に対応。新機能として、スマートフォンアプリでのリモートエアコンを追加しました。

*1:ドイツの自動車工業会による測定方式。

*2: Apple CarPlay は、Apple Inc.の登録商標です。

*3: ハーманカードン、Harman/Kardon は、Harman International Industries Inc.の登録商標です。

【レヴォーグ レイバックの主な諸元】

グレード	Limited EX
駆動方式	AWD
全長×全幅×全高(mm)	4770×1820×1570*4
室内長×室内幅×室内高(mm)	1900×1515×1205*5
乗員人数(名)	5
ホイールベース(mm)	2670
最小回転半径(m)	5.4
最低地上高(mm)	200
車両重量(kg)	1600*6
燃料消費率(WLTC モード)(km/L)	13.6
エンジン	1.8L DOHC 直噴ターボ “DIT”
トランスミッション	リニアトロニック
ステアリング	ラック&ピニオン式
サスペンション形式[前/後]	ストラット式独立懸架 / ダブルウィッシュボーン式独立懸架
ブレーキ [前/後]	ベンチレーテッドディスク / ベンチレーテッドディスク
タイヤサイズ・ホイール	225/55R18

*4: 全高はルーフアンテナを含む数値。

*5: サンルーフ装着車は室内高が-15mm。

*6: サンルーフ装着車は+10kg。

【販売計画】月販 1,300 台

【価格表】

グレード	エンジン	変速機	駆動方式	メーカー希望小売価格(単位:円)		ボディカラー						
				消費税抜	消費税込(10%)	セラミックホワイト	アイシシルバークリアメタリック	マグネタイトグレーメタリック	クリスタルブラック・シリカ	イグニッションレッド※1	アステロイドグレーパール※2	サファイアブルーパール
Limited EX	1.8L DOHC 直噴ターボ “DIT”	リニアトロニック	AWD	3,630,000	3,993,000	●	●	●	●	●	●	●

※1: 55,000 円高(消費税 10%込)

※2: 33,000 円高(消費税 10%込)

なお、商品等についてのお問い合わせは、最寄りの販売会社、または SUBARU お客様センター「SUBARU コール」0120-052215 までお願いします。